

2005年1月110号

き
く
じ

コラム 杉浦 良/月の宮作業所
だより/お知らせとできごと/寄
付者名簿及び協力者名簿/メン
バー投稿コーナー/編集後記

特定非営利活動(NPO)法人 太陽と緑の会

かわら版

巻頭コラム 杉浦 良

災害に遭って、怒りに似たパニックに自分が襲われながらも、山ほどの温かい言葉に支えられ、少し楽になれる自分を見つけました。ただそれで明日を見つける自分に会えるわけではありません。この事実をどう自分の気持ちの中で納得していくのか?といったテーマにぶつかります。これこれこういう理由でこのようになって、結果としてこのような災害をこうむることになった、という因果律を組み立てることで納得させるわけですが、それがはつきりしない時が困ります。「親の因果が子に報い。。」と語られる背景に、この世の不条理を嘆く、人間の叫びに似た悲しさを感じてなりません。原因探し、犯人探しをすることで自分を納得させようとする中で、もし原因が判ったとしても、それで明日が見つかるわけでもありません。怒りや、不安や、憎しみの感情の向こうに、何が見えてくるのか?そう考えた時「死と再生」という言葉が浮かんできました。心理学者C・G・ユングが「夜の海の航海(night-sea journey)」と呼び、苦しく暗い航海を経なければ、明るく輝く朝陽として蘇ることができない、一度は死ななければ再生や復活ができないといったモチーフです。災害に遭って大事なものを失うことで、ひょっとして次の再生に、そして今まで越えられなかつた新たな次元に移れる可能性に繋がるものではないか、そうであるならば、この今の厳



絵 田村英介くん

しい現実を受け容れる覚悟を決めなければなりません。そう考えることでようやく夜の帳のごとく垂れ込めていた闇の向こうに、少しだけ明かりが見えてきます。すこしだけ見えた明かりに支えられて、荒ぶる感情から少しだけ距離を置きながら、現実を受け容れ、日々日常の生活に足を下ろすことができるのでしょう。「焼け太り」とは火災にあって、火災保険等で以前よりリッチになることを指すのではなく、そこから這い上がり、もう一度再建するなかで今までの価値観や、世界観、人生観が問いかれて、人間的にひとまわり成長することだと、ある方が

語っておられました。「気持ちのアフターケア」を感じさせられた一瞬です。・・・こんな風に徳島新聞夕刊「ぞめき」に書かせていただことで、有難いことに、随分私自身の気持ちが整理されてきました。また様々な方々からの励ましと、支援を頂くことで、今年度中に、建物の再建の足がかりがつきました。ご支援いただいた方々に、お礼の文章と共に「太陽と緑の会 奇跡のせいかんを祈って」を副題にした、詩集『太陽』(米田太作)をお渡しいたしております。当会の地域共同作業所に通うメンバーのひとり米田さんが、罹災後3日間の自宅待機中に書き上げた1編の詩と、焼失した太陽と緑の会の店舗兼作業所兼事務所の写真が載っています。

「この詩はなあ・・・俺が書いたんじやねえよ！多分、天にいる近藤先生が書かせたんだよ！」そう吠えるように、米田君が切り出しました。「それを言うなら天の神様と違う？創立者の近藤先生は知らんのとちやうか？」メンバーの一人がチャチャをいれます。「まあそうかもしだんけど・・・。そうでなければたった3日間で俺がこんな詩集を作れるはずがない！頭がどうかしてたんや。。。気が動転して、今でもこの3日間、自分が何をしていたのか、記憶にないんや！なんか。。頭が真っ白になって・・何かしなくちゃいかんと・・泣けてきて・・狂ったように・・この詩を書いた！」そう言い切ると、肩を落として椅子に崩れる、彼でした。「ちょっと疲れたんちやうか？」「。。。。」「今はやれる仕事が少なくなったり、売り上げも本当に減ってしまったし。。。給料も残念ながら、減ったしな。。。でもちょうどいい充電期間だと思って・・作業時間を短くして・・休みを多く取つたらいいよ。」「そうやな。。。ちょっと燃え尽きたんかな。。。」

そう語ると、トボトボとうつむき加減に立ち去りました。次の日「今度の詩集は、今までとは違うんよ！今までの詩はチャラチャラした・・・自分だけの・・・何か・・・甘い詩！・・・ばつかだった！・・・自分を認めて欲しいだけの・・・！」

有難いことに、こんな会話を交わすことのできる『今』があります。

月の宮作業所から

おおぎ学園よりメンバーとして実習に来ていた浅野照子さんが、療養のため一旦実習打ち切りになりました。浅野さんは月の宮作業所のメンバーの柱だったので、浅野さんが抜けた穴は大きく、作業所にとってかなりの痛手となりました。そして、作業所は、大きく傾きかけ、早急な立て直しが必要になりました。そこで、国府作業所から月の宮作業所の新メンバーとして、メンバー全員の精神的柱になりうる逸材の数藤英司さん、月の宮の華になって欲しい田村正子さんの二人を向かえることになりました。浅野さんを超える力を発揮してくれることを期待しています。皆で力を合わせて頑張っていきましょう。

PS 浅野さんのお見舞いに行くと、そこにはいつもの照ちゃんの明るい笑顔がありました。メンバー、スタッフ一同「ホッ」と一安心しました。

文 福家

月の宮作業所とは

平成12年7月に一般市民の出入りも多く、慌ただしい雰囲気の国府のリサイクル作業所では「活き場所」を見出しにくいメンバー や、導入・またはリハビリ段階にあるメンバーのために、山に囲まれた自然の中で、ゆっくり作業に取り組める場所として新たに立ち上げました。場所は徳島市郊外の入田町にあり、身体障害、知的障害、精神障害など様々なハンディーを持つメンバーが自宅、施設、病院、共同生活棟などから通っている作業所です。農作業、自然養鶏、自転車リサイクル、ウェス作り等の内職、昼食作り等を通じてその人なりの活かし方を模索しています。

活動時間 10時～16時

活動日 週5日(日曜日と水曜日は休み)

現在は国府作業所が罹災により、まだ全面再開に至っていないため、日曜も活動しています。

月の宮メンバー投稿

今回は初めての試みで、月の宮作業所のメンバーより自己紹介をしてもらうことにしました(名前とやっている作業内容)。

大木義文

身長 172cm 体重 85kg

誕生日 昭和42年10月7日

血液型 B型 趣味 計算

目標 自転車みがきがんばります

数藤英司

誕生日 昭和39年11月16日

現在の作業は リサイクルと月の宮のメンバーとして働いています、よろしく

○村正子

誕生日 昭和62年2月23日

血液型 B型

好きな事 ごはんつくること

趣味 季紙を書く事

好きなスポーツ バスケット

目標 太る事

作業 にわといの掃除がしてみたい

あと、他にもメンバーがいますが、特に高橋君という素直な男性メンバーもおりまして、しかし残念ながら、原稿締め切り時に、体調不良により休んでいたため、次回に改めて紹介いたします。

ボランティアさん募集!

月の宮作業所では、ボランティアさんを募集しています。活動内容はメイン作業として無農薬農業と自転車リサイクル作業、無農薬で採れた野菜を使っての食事づくりです。

現在は5名から6名のメンバーとスタッフ1名、青年長期ボランティア1名の約8名で日常の活動に励んでいます。スタッフのFさんはダンディでとても渋く、長期ボランティアのOさんは、若くて足も長くかっこいい人です。是非、当会の活動に興味ある方、または個性豊かなメンバー、スタッフ、ボランティアに会ってみたいと思われた方は、いつでも気軽に尋ねください。

太陽と緑の会 月の宮作業所

徳島市入田町月の宮227-39

TEL・FAX088-644-0171

お知らせとできごと

鮎喰川クリーンアップ 2005

今回、下記の内容で鮎喰川河川敷のクリーンアップを行いました。

日時：5月30日（月）午前9時30分より午後12時30分まで

場所：鮎喰川河川敷（中鮎喰橋西詰下及び堤防道路沿い 徳島市国府町南岩延）

目的：環境美化、不法投棄の防止

参加者：太陽と緑の会スタッフ、メンバー、ボランティア 計30名

とくしま環境県民会議主催の「ごみゼロの日キャンペーン」の一環として、鮎喰川河川敷のクリーンアップを行いました。とくしま環境県民会議（平成12年1月発足）には太陽と緑の会も会員として参加しており、今年で4回目となります。2トンダンプ1杯分の不燃物、鉄くず、空き缶を拾い集めた他、刈り払い機2台を使用して堤防道路両脇、総延長2キロメートルの草刈りも行いました。

環境大臣賞を受賞

当会が、平成17年度環境大臣賞（地域環境保全功労者表彰）を受賞しました。6月6日、東京のパレスホテルで授賞式が行われ、当会からは代表の杉浦が出席、小池環境大臣より賞状と副賞の時計を頂きました。

同表彰は、環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に關し特に顕著な功績があった者（団体を含む。）に対して、その功績をたたえるため、毎年度、環境大臣による表彰を行っているものです。今年度は128件（58名、70団体）が受賞、うち「地域環境保全功労者表彰」（地域環境保全の推進のため、多年にわたり、顕著な功績のあった者・団体）は53件（25名、

28団体）でした。

当会は、21年間に渡る環境保全活動（不用品・資源ごみのリユース・リサイクル事業、無農薬農業、自然養鶏、循環型生活システムの実践、河川敷の清掃活動、体験学習の実施等）が評価されての受賞となりました。

今年2月27日に活動拠点の建物が全焼するというアクシデントに見舞われ、再建途上にある中での受賞は大変ありがたく、再建へ向けての気持ちを強くした次第でございます。

当会で働く様々なハンディを持つたメンバー、スタッフ、ボランティア、そして当会の日常活動を様々な側面からサポートして下さっている一般市民の皆様で築き上げてきた地道な日常活動の取り組みが、今回の受賞に至ったと考えております。当会の活動にご協力頂いているすべての皆様に、この場を借りて御礼を申し上げたいと思います。

環境大臣賞については下記を参照

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=6014>

徳島ヴォルティスのホームゲームで募金活動

6月18日、鳴門陸上競技場で開催されたサッカーJ2の徳島ヴォルティスのホームゲームで、太陽と緑の会の支援組織「太陽と緑の会復活大作戦」が募金活動を行いました。

競技場前にテントを設営し、午後2時の試合開始の前と、試合終了後、来場したサポーターの皆様に、太陽と緑の会の活動拠点再建のためのカンパをお願いしました。当会の様々なハンディを持つたメンバー3名（田村正子さん、大和さん、藤田さん）も、自分たちの働く場所を取り戻すために、懸命に呼びかけました。大勢のサポーターの方がご協力下さい、ご寄付の総額は約6万5000円になりました。

募金活動の趣旨に賛同し、ご協力頂いた徳島
ウォルティスの皆様、カンパをして下さったサ
ポーターの皆様に、この場を借りて御礼申し上
げます。

平成 17 年度通常総会開催

6月 25 日午後 6 時 30 分より 9 時まで、特定非
営利活動法人太陽と緑の会の平成 17 年度通常
総会を、太陽と緑の会事務局にて開催しまし
た。平成 16 年度事業報告・収支決算の承認及
び監事の選任を行いました。

議案審議の後、平成 17 年 2 月 27 日未明に、
太陽と緑の会事務局建物が火災により全焼して
から現在に至るまでの経過報告、及び今後の
復興計画についての話し合いを行いました。

ヤマト福祉財団より助成

財団法人ヤマト福祉財団より平成 17 年度障
がい者福祉助成金 70 万円を頂きました。これ
に自己資金を合わせ、デュプロ製デジタル印刷
機「デュープリンター D P - 4 4 0 e」を購入
させて頂きました。

平成 8 年、共同募金会の助成に自己資金を合
わせて購入した印刷機は、年 6 回の機関誌、一
般市民を対象とした障害者地域福祉に関する
パンフレット等、当会が発行する様々な印刷物
の他、当会が事務局を務める「徳島県障害者地
域共同作業所連絡協議会」で必要となる、会
議・勉強会の資料、各作業所への配布物などの
印刷に使用してきました。インクの減り方の速
さに印刷機メーカーの方が驚かれるほど、この
印刷機は当会の活動のために、また徳島県の障
害者地域福祉のために活躍してきましたが、平
成 17 年 2 月 27 日未明に発生した火災によって
焼失致しました。この印刷機でメンバーの米田
君の詩集の発行及び販売も始めた所だったの
ですが、500 部あった詩集は灰となりました。

その後、機関誌 109 号と米田君の詩集「太陽」
は市民活力開発センターや社会福祉法人ハート
ランドの皆様のご協力により、印刷させて頂き
ましたが、その他の印刷物の印刷は、当会の理
事より寄贈された複合機（スキャナ、インクジ
ェットプリンター）で代用し、印刷時間と印刷
コスト（インク代）の両面において限界にきて
おりました。

今後、この印刷機の購入により活動の再建に
向けて大きく前進することができました。最大限に
活用していきたいと考えております。関係者
の皆様方に、この場を借りて御礼申し上げま
す。

なお、助成の決定通知と日を同じくして、同
財団創設者の小倉昌男氏の訃報が届きました。
ご冥福をお祈り申し上げます。

罹災後の動き

5月 9 日 午後 5 時から「太陽と緑の会復活大
作戦」の打ち合わせ。当会代表杉浦出席。

5月 10 日 全焼した建物内の残渣物の片付けが
ほぼ終了

5月 12 日 徳島東ライオネスクラブ定例会に當
会代表の杉浦が出席。現状報告をさせて頂き、
多額のカンパも頂戴しました。ありがとうございました。

5月 12 日 太陽光パネル 36 枚を業者の方に撤
去して頂きました。合わせて太陽熱温水器も下
ろして頂きました。ありがとうございました。

5月 17 日 NHK 松山放送高山さん、取材のため
来所

5月 25 日 徳島環境県民会議に當会代表の杉浦
出席

6月 4 日、第 9 回徳島県障害者地域共同作業所
連絡協議会総会が、徳島市内の徳島県総合福祉
センターにて開催。県内 34 箇所の障害者地域共
同作業所、小規模通所授産施設及び会員、贊助
会員の方が参加。

6月 8日 建物基礎作り準備開始。基礎のための穴と溝を掘り始める。

6月 10日 とくしま環境県民会議に代表杉浦出席

6月 11日 基礎のための溝に鉄筋を入れる。

6月 11日 メモリアルハウス（旧本館建物西の一部）2階電気配線工事完了（理事兼ボランティア櫛田さん）

6月 11日 映画監督故柳澤寿男氏7回忌に代表杉浦が出席

6月 13日 基礎のための穴と溝にコンクリート投入

6月 14日 アサヒワンビールクラブの黒住さんと日本青年奉仕協会の石川さんが見学のため来所。アサヒワンビールクラブ様より御寄付を頂きました。

6月 14日 徳島中学校の総合学習にて、代表杉浦が講演

6月 16日 基礎コンクリート投入（2回目）

6月 17日 メモリアルハウス東側外壁完了

6月 17日 とくしまNPO連絡会議にスタッフの小山が出席

6月 20日 北面にU字溝を敷設。

6月 23日 自転車倉庫（旧本館東面に隣接）西側外壁完了

7月 5日 月刊タウン情報徳島 取材

7月 7日 徳島県精神障害者家族会連合会総会 専任職員木村が参加

7月 9日 徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会研修会 於：すだち作業所（吉野川市）

今後の予定

7月 18日 東祖谷山村 間伐材切り出し

7月 22日 午後4時30分～5時30分 太陽と緑の会復活大作戦 駅前街頭募金

8月上旬 新建物棟上

罹災後の再建に向けてご支援下さった方々

§ 2005年4月17日～2005年7月9日 §

見舞金を下さった方々

岡山様、医療法人松光会西條産婦人科様、谷村様、匿名様、沖様、野尻様、有限会社 大島商事様、香川様、三木様、徳島猛虎会様、藤田様、八木様、田所様、滝川様、大坂様、松尾様、菊地様、龍光堂様、車いす友の会様、日和佐ボランティアクラブ様、徳島いのちの電話様、要約筆記サークル すだち様、北島町ボランティア連絡協議会様、音訳ボランティア友の会様、藍住町ボランティア連絡協議会様、グループ C&G 様、要約筆記 土筆の会様、車いすダンス研究会様、板野郡ボランティア連絡協議会様、阿波ガイドヘルプ「まごころの会」様、人形劇グループたんぽぽ様、牟岐町ボランティア連絡協議会様、藤澤様、匿名様、中西様、高田様、姫野様、田岡様、河村様、住友様、田岡様、八木様、三橋様、日川様、森口様、小倉様、松尾様、上崎印刷工芸社代表 上崎武徳様、手塚様、森宮様、野村 高弘 弘子 直子様、宗本様、匿名様、岡久様、匿名様、立岩様、石川様、鎌田様、宮原様、国府養護学校 PTA 様、鈴木様、匿名様、高橋様、高山様、吉岡様、匿名様、小畠・大塚様、成瀬様、竹原様、有限会社 一番町電化 赤池昭男様、四

国機器株式会社鳴門総合サービスセンター 谷口 裕史様、リサイクル山田様、徳島東ライオネスクラブ様、社団法人 徳島青年会議所様、上田様、あいざとパティオクリニック職員一同様、匿名様、平島 康・智子様、徳島児童ホーム 園長 山崎 健二様、久米川歯科様、吉村様、池北様、セシール美容室様、手川様、西条様、西岡様、前川様、松尾様、高山様、山張様、林部様、藏本様、滝口様、匿名様、川瀬様、匿名様、鈴江様、岩代様、長谷部様、梅岡様、吉野様、米澤様、竹野様、住友様、西條様、乾様、祖父江様、富田様、三木様、あけぼの更正センター授産センター様、あけぼの更正センター授産センター職員一同様、高山様、池光様、黒地様、川人様、林様、障害者地域共同作業所虹様、乃一、秋本様、西川様、祐成様、徳永様、西野様、吉岡様、大野様、若原様、長岡様、松崎様、米田様、寺西様、全日本手をつなぐ育成会 松友 了様、アサヒワンビールクラブ様、宮本様、森本様、成瀬様、板東様、板野養護学校 P T A 会長井内 恭代様、板東様、芽形様、三原様、近藤様、向井様、田原様、匿名様、まるい様、大節様、田中様、三輪様、香川様、井川様、学谷様、早田様、ボランティア工房様、高瀬様、田渕様、板東様、長岡様、森本様、武内様、松下様

§ 2005年3月30日～2005年6月20日 §

「太陽と緑の会復活大作戦」（代表 服部宏昭）にお振込み頂いた方

薄墨様、きらきらぼし地域共同作業所様、堀川様、細川様、平岡様、大林様、秦様、原三思、静子様、松永様、藤井様、奥村様、三木様、三好様、西野様、新井様、堀川様、藤井様、(株)あわわ様、中山様、ぶんかの森治療院様、中嶋様、美馬様、藤本様、浅野様、窪様、宮本様、前田様、環様、浜本様、濱田様、梅津様、大寺様、堺様、近藤様、井上様、近藤様、(社)小松島青年会議所様、AWA MUS I C様、高岡様、荻原様、池田様、服部様、美馬様、白根様、粟飯原様、野瀬様、正木様、佐々木様、小川様、筒井様、佐藤昭洋・啓子様、森永様、中岡様、高畠様、杉浦様、阿部様、富永様、鈴木様、植田様、樋口様、林様、平田様、神宮寺様、益江様、長谷川様、吉成様、大城様、後藤田様、宮崎様、今関様、深田様、玉田様、加藤様、西澤様、井内様、芝様、小笠様、長尾様、中江様、勝沼様、塚井様、大崎・岡様、星様、宗教法人井戸寺 中村了英様、加藤様、松浦様、竹條様、小暮様、(有)吉野川バラス 福山秀生様、荻野様、県立ひのみね整肢医療センター様、野々瀬様、平田様、高浜様、k e i ホーメーベス(笠原義春)・田中軽天工業様、角田・古橋様、坂東様、新居様、伊藤様、渡辺様、久武様、野上様、丸田様、美馬様、吉本様、大島千代(あけぼの会会长)様、大阪市職業リハビリテーションセンター 理事 関宏之様、安川様、田中様、井村様、森様、徳長様、秋山様、野田・恵津様、奥村様、天正寺 石本信戒様、下野様、加本様、万福寺様、黒滝寺様、NPO 法人山川消費者協会様、清水寺 上田善弓様、レ・クール 出口由美子様、徳住博司・孝子様、益田様、松浦様、宮本様、杉山様、石原様

罹災後、当会の活動に協力して頂いた方々

§ 2005年4月21日～2005年6月20日 § (紙面の都合上、敬称は省略させていただきます)

不用品を持ち込んで下さった方々

○徳島市○松野内、ジョーンズ・ミッケル、吉岡、鈴江、葉坂、照本、山本、葉久、鈴木、赤沢、井口、篠原、川原、川田、米澤、多田、伊藤、黒嶋、山口、板東、益田、桟敷、京寛、福家、阿川、永浜、丸山、斎藤、笠山、明丸、藤本、芝井、酒井、島津、三笠、岩崎、笠田、原田、中西、林、田中、阿部、中川、岩本、佐々木、三木、藪原、岡本、生島、須見、森富、小林、市原、宮本、西林、谷口、小川、早雲、三枝、白木、伊藤、那賀川、市川、布川、森出、金本、谷奥、清水、橋本、河野、津田、成田、藤澤、森崎、平野、桑原、糸林、倉本、新川、竹内、鎌田、原田、亀井、小山、川西、MUNOZ・RAY、田所、武内、豊田、笠原、岩見、中村、徳島子ども劇場、大嶋、武田、中河、森永、日下、吉元、米延、大西、高橋、黒田、山川、大黒、湯地、井馬、前田、桑村、松島、伊勢谷、大坂、恵藤、国久、荒川、岡澤、高岸、鳥井、西、春山、池野、森川、福田、岡田、植田、矢野、嵐、河村、神例、和田、中平、川崎、井形、柏木、棕本、稻垣、NPO法人徳島市教育倫理プラザ、樋田、岩本、久米川、豊永、森田、佐藤、米里、祖父江、ナシムランハン、渡、萩原、濱、加納、八木、笠谷、長谷部、西岡、岸野、勝間、田村、本田、豊島、沖津、大島、平山、橋本、池内、とね、西野、板東、菱川、高井、島、田村、矢部、前川、小野、木村、福永、田上、宮本、長尾、澤、真鍋、三浦、荒井、森田、岡本、坂野、中田、堀、小間坂、増本、手塚、照本、大川、好井、住谷、岸本、藤永、来岡、中原、牧野、藤本、星山、高木、玉置、藏本、清原、斎賀○鳴門市○寺田、三井、前田、近藤、長岡○板野郡○谷村、姫田、大嶽、吉野、扶川、佐野、沖津、佐々木、安野○吉野川市○笠井、渡辺、笠木、松島、北浦、阿部、竹内、州河、栗飯原、高井、早見、中山○石井町○香川、堀江、久米、桑原、山西、石井、石川、西岡、田中、野村、若原○三好郡○吉岡、正木○松茂町○加藤、秋本○藍住町○菊池、三木、楠本、井上、西野、生越、濱、山本、影山、長田、高田、長尾、正木、熊本○北島町○西本、松家、井上、猪山、徳政、清田、久米○小松島市○服部、酒井○阿南市○布川○阿波市○岡田、藤原、割石、石田、中村○愛媛県○浜田、宮田○羽ノ浦○小濱○上板町○湯浅、田村○那賀川町○大浦、原○阿南市○岡久、保田○長野県○吉川○広島県○ほつとはうすのばら○東京都○小川、櫻原

不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○久米、笠井、龍生堂、瀬部、上田、仏園、福井、福本、岡久、東、中西、森本、小西、藤田、真鍋、田中、大家、佐藤、住友、前川呉服店、岩崎、河村、豊田内科、岡田、瀬崎、飯坂、万玉薬局、山田、トラスト、角山、渡辺、桑村、小倉、福島、平山、「有」アドウアンス企画、梶川、林カメラ、宇坂、矢野、原、舟橋、崇教真光、猪俣、岡山、中津、中尾、阿部、竹原、小畠、久米、田村、美馬、井堀、鳴瀬、後藤、広田、泉、松本、スズケン、吉村、松田、豊崎、池北、鈴江、塚谷、三原、手川、大毛、井上、是安、中島、花瀬、堀江、前川、山岡、杉原、原、今枝、岡

元、高山、井藤、吉岡、川瀬、村尾、山本、山張、佐々木、宗広、小笠原、大野、宮崎、木村、柳沢、久米、川野、石川、立岩、山富、木内、三木、坂本、森川、成木、井内、菅生、塙谷、須磨、名田、能田、杉本、折野、山岡、中嶋、篠原、水口、後藤田、鈴木、山ノ井、富永、米田、パソQ、岡山、若松、高木、奥田、田所、横山、岩佐、船戸、藤岡、市川、生島、西川、川真田、池光、四宮、原田、讃岐、川端、小林、西条産婦人科、東京屋美容院、ホットハウス、白ゆり美容院、末広ボール、米岩電気、東宗院、徳島県設備業協会、四国国際学院、徳島ユースホステル、大松学堂保育、ユニフォーク、タカラベルモント、親の会の事務局、河野薬局、上助任コミュニティーセンター、富田公民館 婦人会、川上、宮岡医院、川原、うきず、後藤田産婦人科、岡久、伊予谷、中川、建設センター金川、薩摩、板東、大西、藤本、朝野、八万学童保育所、森友、佐藤内科、東端、久穴、浜口、松長、北西、後藤田、上田井、県土木事務所、近藤整形外科、中川商店、桜田、金山、岩野〇鳴門市〇麻植、ユキ美容院、宮崎、渡辺、近藤、久龍、清水、佐藤、岩浅、米田、寺西、楠本、金井〇石井町〇後藤、川野、天狗石、木村、柴、桜井、近藤、三河、福井、堀、小川〇藍住町〇上崎、宮本、石井藤井、大下〇小松島市〇岩本、高田、阿波そば、藤岡〇北島町〇田口、結城、木内、セシール美容院、賀好、岡、平木〇板野郡〇藪原〇吉野川市〇滝口、多田、フリーマケット鴨島

罹災後の活動状況



5月2日、復興に向け、徳島駅前にて太陽と緑の会の支援組織「太陽と緑の会復活大作戦」が募金活動を行いました。



太陽と緑の会には、もうひとつの作業所、月の宮作業所があります。四月下旬これから野菜栽培に向けて、ハウスの枠組みを造りました。

太陽と緑の会復興へ向けた支援金の窓口について

太陽と緑の会リサイクル作業所再建支援金（主催 徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会）

振込先 郵便振替 01630-5-37964 口座名「山下安寿」

事務局 社会福祉法人ハートランド 精神障害者小規模通所授産施設あっぷる 事務局長 山下安寿
〒770-0051 徳島県徳島市北島田町1-46-4 TEL 088-633-1410 FAX 088-633-1423

太陽と緑の会復活大作戦（代表 服部宏昭）

振込先 阿波銀行 山川支店 普通1115339 徳島銀行 山川支店 普通5556061

郵便振替 01640-3-38004

口座名はすべて「太陽と緑の会復活大作戦」

事務局 〒770-0909 徳島県徳島市寺町92 般若院住職 宮崎信也 TEL 088-652-6754

NPO法人太陽と緑の会の活動は、ボランティア、各種関係者、一般市民の方のご支援、ご協力によって支えられています。本当にありがとうございました。

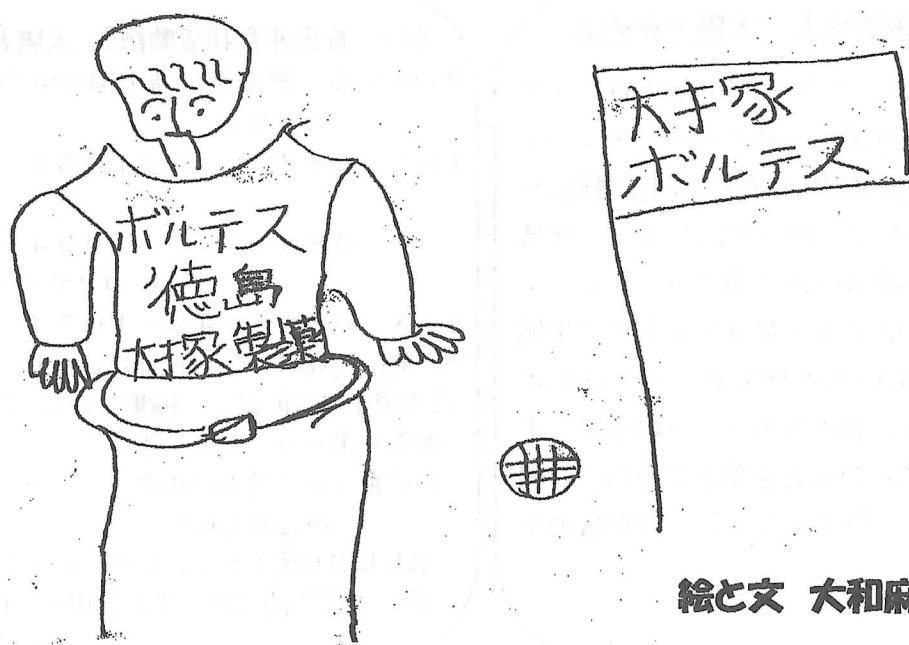
メンバー投稿コーナー

雲が流れる
風が吹く
そんな中
繰り返しの毎日
仕事にあわる
そんな中
見えないもの大切に
心の平和
守る
そんな人がいる
そんな気持ち持ってる
そんな少女のあとけない
ハート見守るのも

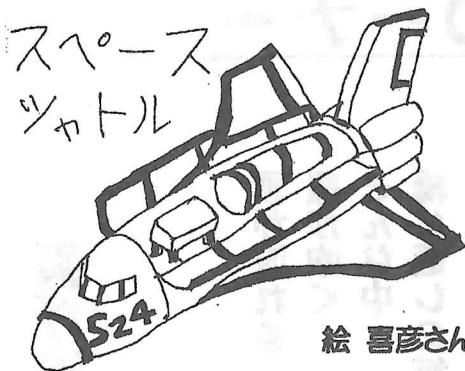
雲が流れる

米田 太

今年、2月27日に、リサイクル作業所が火災にあい
そして私は、すこし休んでその日からいこうとしていましたが
その日に火災ということをきいて、ショックでした。がみんな
三日後に会えてよかったです。今回杉浦さんと、今年の一年間ボランティアの
小野君とよしひこさんと正子ちゃんとボルテスのサッカーかん戦を見な
がら、ぼきんかつどうとしました。子供「また障害をもった人」が
太陽と縁の会などを中高大学生もしっているんだなあとと思いました。
これからもがんばります。



絵と文 大和麻耶さん



絵 喜彦さん



絵 走川くん

スペース
シャトル
524

今年一月に、当会、国府リサイクル作業所の本館(作業所兼店舗)を全焼してしまい、一時は、本当に立ち直れるかという不安を抱えながらの日々が続いたここ数ヶ月でしたが、いろんな方のご支援、ご協力により、現在は残渣物の処理および、取り壊し作業も無事に終わり、次の出発における基礎工事に入っている段階です。八月には新建物棟上を予定しています。また新しい店舗で、一般市民の方より提供いただいた品物が、展示できるのも遠い将来ではないという、希望も見えてきて、メンバー、スタッフ共、大分元気を取り戻してきている今日この頃であります。

これからも、ご支援、ご協力の程よろしくお願ひ申しあげます。

文 白石

特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディーを持ったメンバー達の障害者地域共同作業所(2箇所)とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指して、様々な方々(一般市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら、年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っております。

発行：特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延字小原
107-1

TEL 088-643-1054

(事務局)

088-642-1054

(リサイクル作業所)

FAX 088-642-1054

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~t-midori/index.htm>

代表理事 杉浦 良 編集 白石 隆信

編集サポート 岡田 郁子

年会費：正会員 10,000 円

準会員 1,000 円

郵便振替口座：01620-8-44703

*この機関誌は再生紙を使用しています。

編集後記

今年一月に、当会、国府リサイクル作業所の本館(作業所兼店舗)を全焼してしまい、一時は、本当に立ち直れるかという不安を抱えながらの日々が続いたここ数ヶ月でしたが、いろんな方のご支援、ご協力により、現在は残渣物の処理および、取り壊し作業も無事に終わり、次の出発における基礎工事に入っている段階です。八月には新建物棟上を予定しています。また新しい店舗で、一般市民の方より提供いただいた品物が、展示できるのも遠い将来ではないという、希望も見えてきて、メンバー、スタッフ共、大分元気を取り戻してきている今日この頃であります。

これからも、ご支援、ご協力の程よろしくお願ひ申しあげます。